

寒河江市教育委員会会議録

令和7年1月22日 開会

寒河江市教育委員会

令和7年1月22日（水曜日） 寒河江市教育委員会

○ 出席者（5名）

教育長 佐藤 志津男

委員 鈴木 淳一

委員 大沼 賀世

委員 鈴木 多鶴子

委員 大沼 尚史

○ 欠席委員（0名）

○ 事務局職員の職氏名

学校教育課長 今野 育男

生涯学習課課長 安彦 絵美

指導推進室長 石山 勝巳

スポーツ振興課長 笹原 泰治

○ 教育委員会日程

令和7年1月22日（水曜日）

午前10時00分 開議

寒河江市立図書館会議室

1 開会

2 議事録承認

3 教育長報告

4 議事

特になし

5 閉会

会議に付した事件

教育委員会日程に同じ

1 開 会 午前10時00分

○佐藤志津男教育長

ただいまから、教育委員会を始めます。よろしくお願いします。

2 議事録の承認

○佐藤志津男教育長

はじめに、前回の教育委員会の会議録承認についてお願いします。

(会議録を回覧の上、署名を行った。)

3 教育長報告

○佐藤志津男教育長

続きまして教育長報告になりますが、前回定例会以降の主な行事等を申しあげます。

12月19日10時から、定例教育委員会及び教育委員会協議会を市立図書館で開催しました。

12月20日11時から、今野学校教育課長、石山室長、古澤補佐と、課長会での「不登校の現状」についての提示資料に関して検討を行いました。

12月23日11時から、ジョイントミーティングを開催し、教育委員会3課の日程を確認しました。

13時10分から、マンデーミーティングがWebexで開催され、週の予定について確認されました。市長からは、今年は元日から能登半島の地震や県内でも大雨の被害等もあり、災害の多い1年だった。さくらんぼも不作であった。経済状況は依然として厳しい状況が続いており、人手不足も悪影響を与えている。2025年は市にとっても、職員のみなさんにとっても、幸多い明るい話題の多い1年になってほしいと願っているとお話がありました。

13時30分から、今野学校教育課長、千葉補佐、芦野係長と、学校施設整備関係で打合せを行いました。

16時30分から、村山教育事務所で加藤管理主幹、阿部主任管理主事と、人事関係の打合せを行いました。

12月24日16時から、大江町の清野教育長と学校施設整備及び人事関係で情報交換・意見交換を行いました。

12月25日政府が公立中学校1学級当たりの上限人数を2026年度以降、現在の40人から35人へ順次引き下げることを決めたとの報道を受け、さんさんプランと人数引き下げの場合の学級数関係の資料を作成し、関係者で情報共有しました。

12月26日14時から、笹原スポーツ振興課長から、さくらんぼマラソンのPR活動や組織体制等について報告を受け、協議しました。

12月27日13時から、秋場補佐と、国の文教施策と予算に関する要望について確認しました。

12月31日23時から、慈恩寺テラスと本山慈恩寺に行き、第13回慈恩寺大晦日花火大会「雪月華」を参観しました。

1月6日9時30分から、議会会議室で市長訓示が行われました。市長からは、昨年を振り返っての成果と課題についてや、市政施行70周年記念事業に関して、まちなか芸術祭、郷土館40周年記念フェスティバル、岡本太郎美術館長講演会等、多くの事業が実施されたわけだが、改めて寒河江には様々な魅力、宝があると感じたとお話がありました。

また、市長として16年務めてきて改めて感じるのは、信頼・信用の大切さである。「信なくば立たず」という孔子の言葉があるが、これは政治に関してのみならず行政についても言えることであると思う。信頼や信用というのは一朝一夕に築かれるものではなく、小さなことを積み重ねていって初めてできるものである。しかし、それが崩れるのは、ほんのちょっとしたことからである。市民の方々への対応を含め、一人一人がこのことを意識してこれからも職務にあたってほしい。そして寒河江市が今後も持続可能な都市、自治体となるよう、齋藤新市長のリーダーシップのもと、一人一人頑張ってください。16年間、支えていただき心より感謝するというお話がありました。

10時30分から、定例課長会がWebexで開催されました。市長からは、16年ぶりに市政のトップが変わる。齋藤新市長は、市政の継続と言っているが、各種事業やシステム、行事等も見直すいい機会としてほしい、また、市民憲章の唱和や市民歌斉唱等については、行政が主導する行事等でしっかりと行っていただきたいとお話がありました。協議では、学校教育課より「不登校の現状」についての説明が行われました。

11時から、ジョイントミーティングを開催し、教育委員会3課の予定を確認するとともに、今後の事業関係で情報共有を行いました。

16時から、JA会館で開催された寒河江市民新春祝賀会に参加しました。

1月7日10時から、安彦生涯学習課長、今井補佐、今野学校教育課長、秋場補佐と、郷土館の入場料の件で協議しました。

13時から、今野学校教育課長、秋場補佐、千葉補佐、古澤補佐、芦野係長と、新中学校の基本構想・基本計画について検討しました。

1月8日11時から、『「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」中間とりまとめ』に対する意見書について、秋場補佐、千葉補佐と内容を確認しました。

13時10分から、今野学校教育課長、秋場補佐、千葉補佐、芦野係長と、新中学校の基本構想・基本計画及び今後の進め方について検討しました。

1月9日9時30分から、西村山広域行政事務組合消防本部で開催された令和6年度西村山消防本部消防職員意見発表会に審査員長として参加しました。審査は、寒河江市立病院の渡邊総看護師長、西村山広域行政事務組合の小泉消防長の3名で行いました。5名の若い消防士が自らの意見を力強く発表してくださいました。最優秀賞が消防署河北分署の伊藤剛消防士の「アウトプット型救急講習」、優秀賞が消防署西川分署の金子甲汰消防士の「プライバシーテント」となりましたが、どの発表も内容・態度ともとても素晴らしく、甲乙つけがたいものでした。表彰式では、審査委員長として講評を述べさせていただきました。

13時30分から、陵西中で開催された中学生チャレンジ応援事業でのゴルゴ松本氏『命の授業』を参観しました。ゴルゴ松本さんのユーモアを交えた軽妙な語り口で、和やかな雰囲気の中にも、「自分が発する言葉が人生をつくる」、「言葉は意思であり命である」というお話に生徒たちが聴き入っている様子が見られました。

1月10日9時から、今野学校教育課長、千葉補佐、芦野係長と、新市長への各種説明資料について打合せを行いました。

15時から、笹原スポーツ振興課長から、さがえさくらんぼマラソン大会の準備の進捗状況及び総合型地域スポーツクラブ関係の報告を受け協議しました。

1月11日9時から、旧幸生小学校で開催された、少年少女発明クラブの様子を参観しました。種飛ばし機の制作の補修の活動が行われ、3Dプリンターを活用しての「種」の制作も行われました。

1月14日9時から、臨時課長会がWebexで開催されました。初めに総務課長から、地域おこし推進員が住居侵入の疑いで逮捕されたことに関する状況説明がありました。市長からは、大変遺憾な事態である。年頭訓示でも信頼が大切であることを話したが、いくら努力をしてもこうした一つの出来事で信頼を失ってしまう。今回の件に関しては、原因はよくわからず、対応も難しいわけではあるが、こうした行動の前には何らかの兆候が表れるのではないかと。そうした兆候を発見する、気づくことがこのような事案の再発防止にもつながる。是非、こうした事態を繰り返さない、生じさせない取組みをお願いしたいとのお話がありました。

10時50分から、今野学校教育課長、千葉補佐、芦野係長と、学校施設整備関係で打合せを行いました。

14時から、安彦生涯学習課長と、市総合文化祭の内容や中高生や若い人にも活動に入っていただくための方策、文化面での中学生と高校生の連携の在り方等について検討しました。

1月15日9時から、醍醐小学校で開催された寒河江市校長会に出席しました。最初に商工会青年部から、来年度の7月頃にネットを使っての「リモート子ども議会」を開催したいとの提案及び説明があり、各校で検討していただくこととなりました。授業通覧の後、鈴木地域おこし推進員より、「令和7年度山形県発明くふう展」についての出品の依頼及びキャリア教育サポートについてのお話をしていただきました。その後、「教育長だより」（第28号）をもとに、令和7年度の予定、戦後80年という節目の年に平和についての学びを深めてほしいというお願い、管理職の育成、ストレスチェックと教職員のメンタルヘルス、「学校施設整備計画」・「新中学校基本構想・基本計画」の策定についての予定等についてお話ししました。また、今野学校教育課長より、市校長会からの要望事項に対する対応について説明しました。

11時20分から、今野学校教育課長、千葉補佐、芦野係長と、学校施設整備関係で打合せを行いました。

1月16日13時から、今野学校教育課長、千葉補佐、芦野係長と、統合中学校関係で打合せを行いました。

14時10分から、笹原スポーツ振興課長と、さくらんぼマラソン大会及びアスポート関係の今後の進め方について確認しました。

15時から、文化センターで開催された寒河江市幼児教育連絡協議会第2回研修会に参加しました。村山教育事務所の笹原指導主事より、幼保小の架け橋プログラムの概要及び実践についての講義、南部小学校の猪倉教頭より、南部小学校のスタートカリキュラムについての説明等のあと、グループ演習が行われました。幼児教育施設の先生方と小学校の先生方が話をする良い機会となりました。これをきっかけに、連携が広がることを期待しています。

17時から、今野学校教育課長、千葉補佐、芦野係長と、統合中学校関係で打合せを行いました。

1月17日10時から、村山教育事務所で須崎所長と管理職人事についての協議を行いました。

11時15分から、河北町役場で板坂教育長と人事関係及び学校再編関係について情報交換を行いました。

14時から、スポーツ振興課の兼子補佐とワイヴァンズの寒河江市応援デイについて確認しました。

17時15分から、庁舎2階入り口で佐藤市長退任セレモニーが行われました。

17時30分から、寒河江市芸術文化協議会の新年祝賀会に出席し、挨拶をさせていただきました。

1月18日9時から、旧幸生小学校で開催された、少年少女発明クラブの様子を参観しました。種飛ばし機制作活動が行われました。

1月19日13時30分から、市立図書館で開催された童話作家深山さくらさんの「山形でみつけた題材とえほんのおはなし」というテーマの読み聞かせ講演会に出席しました。

1月20日9時から、市役所庁舎入り口で齋藤新市長の初登庁をお迎えしました。

9時30分から、議会会議室で行われた市長就任式に出席しました。市長からは、「100年都市寒河江の実現」（持続可能な寒河江市）、「成長する市役所」、「市民の最大幸福の追求」を目指して努力してほしいというお話がありました。

10時30分から、齋藤新市長と統合中学校関係で打合せを行いました。

15時から、笹原スポーツ振興課長から来年度予算関係の報告を受け、内容に関して確認しました。

15時45分から、今野学校教育課長、千葉補佐、芦野係長と、統合中学校関係で打合せを行いました。

1月21日15時から、Webexで行われた生活・経済支援対策本部会議に出席しました。重点支援地方交付金の追加について協議が行われました。

○佐藤志津男教育長

以上で教育長報告を終わります。何か、報告についてご質問等ございましたらお願いします。はい、鈴木委員お願いします。

○鈴木多鶴子委員

陵西中で行われたゴルゴ松本氏の命の授業ですけど、前から注目してたんですけども、子どもたちが企画して開催したということで、その子どもたちのその時の状況というか、どのような感じだったのか、やってみてどうだったのかをもう少し詳しく教えていただければと思います。

○佐藤志津男教育長

それでは私からお話をしたいと思います。ゴルゴ松本さんも子どもたちとの会話のやりとりをしながら、お話してくださいました。ステージの上からだけじゃなくて、体育館の子どもたちのところへ降りてきて直接質問等のやり取りをしながら、そして、その中のごくいろいろ励ましてくれました。そのやり取りの中でも、私はこれできるよとか、これからこうすると大丈夫だよみたいな感じで語りかけていただきましたので、子どもたちも熱心にお話しを楽しみながら聞けたというような感じだったと思います。

また、この企画そのものも前々から子どもたちが一生懸命、いろんな知恵を絞って、今回の企画を練り上げてきたものだったので、子どもたちにとっても大変良い経験になったなというように感じました。

○鈴木多鶴子委員

まだ、この講演会の子どもたちの感想とかってというようなものはないですか。

○佐藤志津男教育長

こちらにはまだ来てないのですが、今度の陵西中だよりの中には載せていただけるものと思います。

○今野育男学校教育課長

市の補助金事業ですので、今後の実績報告書が提出されますので、そこに感想とか成果とかが報告されるものと思います。

○鈴木多鶴子委員

そういった有名人を子どもたちで呼ぶっていうのは初めての体験だと思うし、そういった講演会の企画や運営について当日なども、いろんなこう動きっていうか、初めての体験があったと思うので、その辺がどうだったのかなっていうのがすごく興味がありますね。ここがうまくいったとか、もっとこうしたら良かったとか、そういったところがすごく子どもたちの力になっていくんじゃないかなと思っています。

○佐藤志津男教育長

そうですね。ゴルゴ松本さんを控え室に子どもたちが行ってお迎えして、そして体育館

での講演終了後も控え室まで子どもたちがお送りしてみたいな感じで、子どもたちが前面に立って、運営面でも活躍している姿が見られたので大変良かったんじゃないかと感じました。

○鈴木多鶴子委員

子どもたちからの報告を楽しみにしております。

○佐藤志津男教育長

他にございませんか。はい、大沼委員お願いいたします。

○大沼尚史委員

それでは、1月6日の10時30分からの定例課長会のウェブエックスというのは、ネットのリモートでリモート会議みたいな感じですかね。その中で市役所の課長の皆さんがリモート会議をする場なわけですよ。これは毎月2回とか定例だから月に何回かとか決められてやってるんですかね。それと定例課長会の最後に学校教育課より不登校の現状について説明がされたとあったのですが、そういう場で市役所の課長さん方に今回は、学校教育の課題である不登校のことが報告され、情報を共有されたということだろうなと思ってたんですけども、そういう話題の共有とかが課長会でなされているということなんでしょうか。

○佐藤志津男教育長

それでは学校教育課長からお願いします。

○今野育男学校教育課長

定例課長会は毎月一回、月の頭ぐらいに行っておりまして、このウェブエックスっていうのはネット上で会議をするもので、ズームのようにネットに繋いで会議を行うものです。

今回の不登校関係ですけども、課長会ではそれぞれの課の情報や課題を課長会で協議しており、どの課が発表するかの順番についても事前に決まっております。今回は学校教育課が担当で、そこで不登校の状況について報告させていただきました。

それぞれの課が持っている情報なり協議事項なりを毎月課長会で協議し、共有するような会議になっているところです。

○大沼尚史委員

毎月1回の課長会で、その発表する機会というのはどの程度で回ってくるのでしょうか。

○安彦絵美生涯学習課長

2年に1回くらい当番が回ってくる感じです。

○大沼尚史委員

2年に1回ということは、学校教育課がまた次報告するのはまだ2年後ぐらいになるっという感じなんですね。

○安彦絵美生涯学習課長

ただ、それは輪番で回ってくる順番であって、その都度必要なことについては提示して報告しております。

○大沼尚史委員

はい、わかりました。仕組みを理解することができました。

○佐藤志津男教育長

前々回の学校教育課の時は、部活動改革についてだったり、あと生涯学習課は鎌倉殿の13人に関連する市のイベント関係だったり、スポーツ振興課は、市のスポーツ振興に関しての現状と課題の話題を提供しているところです。

○大沼尚史委員

わかりました。ありがとうございます。

○佐藤志津男教育長

他にございませんか。はい、大沼委員お願いいたします。

○大沼賀世委員

1月15日の市校長会の時にリモート子ども議会について商工会青年部からあったというのは、これは次年度に開催する予定でしょうか。それとも毎年開催しているものでしょうか。

○佐藤志津男教育長

はい、このことについて石山室長からお願いします。

○石山勝巳指導推進室長

ここ数年間子ども議会については、開催しておりませんが、今回、市商工会青年部の方よりリモート子ども議会の原案をいただきました。かつて開催していた子ども議会は、代表の子どもだけが参加するスタイルでしたが、今回は、6年生全員が参加できるような議会がいいんじゃないかという原案を持ってきてくださいました。リモートで、教室と繋いでできるというものです。

○大沼賀世委員

リモートなので、教室で言いたいことを決めるみたいな感じでしょうか。

○石山勝巳指導推進室長

当日までの授業の中で発言内容を決めていきます。発言するのは代表者になります。ただ、その画面上に他の学校の子どもたちの顔も見えたりします。

○佐藤志津男教育長

よろしいですか。その他ございませんか。はい、鈴木委員お願いいたします。

○鈴木淳一委員

市校長会からの要望への対応ということであったかと思いますが、来年度に向けてこれまでになく新たな要望とがあったのかなどお聞きしたいと思います。

○佐藤志津男教育長

はい、それでは今野課長からいいですか。

○今野育男学校教育課長

重点要望としてあげられたのが、特別教育支援員や学力向上支援員の配置。あとインターネットの通信環境の改善などです。学校はなかなかWi-Fiがつながりにくいので、それらの改善要望になっています。加えてSSWやソーシャルワーカーの配置の要望。それから施設関係の修繕や照明のLED化、トイレの洋式化などの要望が出されております。

○佐藤志津男教育長

支援員といった人的な支援、それから消耗品等も含めて予算面で増額してほしいということ、それから環境面で改善してほしいというような面でいろいろあげていただいています。基本的には要望された事項については来年度の予算要求はしてるんですが、全部の要望が叶うというわけにはいかなくて、継続して何年も要望されているものもあります。

しかし、できるところからやっていくということで、少しずつは改善は当然されてきているところでは。

○鈴木多鶴子委員

今、お話しに出たスクールソーシャルワーカーの配置の要望というのは、中学校からでしょうか。

○佐藤志津男教育長

はい、石山室長。

○石山勝巳指導推進室長

学校からの要望ではなく、今の教育課題を捉えたときに市教委として配置を必要としているものです。1校に限定した業務ではなく、市内の小中学校に広く関わってほしいと考えています。

○佐藤志津男教育長

小規模な学校でもやっぱり必要としているところはありますので。ただ、小学校や中学校も含めてでしょうけれども、外部とのつなぎというような形で、動いていただける人ということで予算要求しております。

○佐藤志津男教育長

よろしいですか。他にご質問ありませんか。

4 議 事

○佐藤志津男教育長

それでは続きまして議事になりますが、今回は事務局からの提出議案がありません。皆様の方から何かございますか。なければ以上で、教育委員会を閉会したいと思います。ありがとうございました。

5 閉 会 午前10時35分